



年頭にあたって

座間市自治会総連合会
会長 菊地 孝

昨年の5月28日に座間市自治会総連合会の会長に選任され、あっという間の7ヶ月でした。

平成29年の年頭に当たり、改めてご挨拶申し上げます。「明けましておめでとうございます。皆様、健やかな新年を迎えられたことと、ご拝察申し上げます。」さて、今年の干支は、酉です。この酉の諺を拾ってみますと、意外にも数が少ないことに驚きました。しかし、この少ない酉の諺に市自連を重ねてみますと、なかなか含蓄の深い諺のように思われます。

1. 鶏を割(さ)くに焉(いづく)んぞ牛刀を用いん
2. 鶏口(けいこう)となるも牛後(ぎゅうご)となるなかれ
3. 鶏群(けいぐん)の一鶴(かく)

1は、小さな鶏を解体するのに、わざわざ大きな牛刀を用いる必要はない。すなわち、課題に対して、適切な方策をとれということでしょうか。2は、元々は、一人の長をたとえた諺ですが、この長を市自連に置き換えてみますと、大きな集団の中で、尻にいて使われるよりも、小さな集団であっても、長としてふるまったほうがよい。すなわち、市自連のような集団であっても、リーダーシップをとって行動するのがよいということでしょうか。そして、3は群れの中に一羽だけ鶴が混じっている。すなわち、多くの集団の中で、一つだけ抜きんでて、優れた集団であれということでしょうか。

自分勝手に市自連を当てはめてしまいました。市自連を取り巻くいろいろな課題に、誠意をもって確実に、適切に対応し、成果、結果を出していく1年としたいものです。自治会員の皆様、どうかお知恵をお貸しください。本年もよろしく願い申し上げます。

平成29年 元旦



新年号に寄せて

座間市長
遠藤 三紀夫

明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。

日頃から菊地会長をはじめ、各自治会の役員、会員の皆様には、市政運営にご協力いただくとともに地域の社会づくりに献身的なご尽力を賜り、心から敬意を表させていただきます。

在日米陸軍キャンプ座間の一部 5.4ha の返還は昨年の2月末日になされ、4月早々、その地に座間総合病院の開院が実現しました。

また、「第四次座間市総合計画」も策定してから5年を過ぎ、着実に実施計画事業を推進し、一定の成果を得つつあります。改めて、ご協力賜りました皆様に御礼を申し上げます。

私は、昨年の市長選挙において、再び、愛する座間の市政を担わせていただくこととなりました。

これからも、行政と市民との協働をさらに推進し、“座間は座間なりの身の丈にあった魅力あるまち”づくりを基本としながら、「ともに織りなす活力と個性きらめくまち」の実現に向けて、皆様とともに歩ませていただきたく存じますので、今後ともお力添えを賜りますよう心からお願い申し上げます。

結びに、座間市自治会総連合会のさらなるご発展と、皆様のご多幸、ご健勝をお祈り申し上げます。年頭の挨拶とさせていただきます。

平成29年 元旦



第33回 座間市自治会役員研修大会

総務部会長 後藤 明正

平成28年9月11日(日)自治会役員研修大会がハーモニーホール座間小ホールで開催されました。

第1部「自治会功労者表彰式」は菊地孝自治会総連合会会長の挨拶に続き、多年にわたり市自連や地元の自治会活動に活躍された6名の功労者の方々が同会長から表彰されました。続いて来賓として遠藤三紀夫座間市長、伊田雅彦市議会議長(当時)、金子楨之輔教育長よりご祝辞を戴き、座間市市民部長、市民協働課長にもご臨席いただきました。

第2部は「3.11東日本大震災 須賀川市における自治会の取り組みとその後について」をテーマに、座間市の友好交流都市須賀川市から嘱託員親交会会長 大澤文雄様、親交会 齊藤恵治様、大柿貞夫様、須賀川市生活環境部生活課から職員おふたりの計5名を講師に招き、自治会と行政それぞれの立場から震災経験者としての「生」の声をお聴かせいただきました。とくに強調されていたのは、「公助」はあてに出来ない、つまり自助の大切さと水の確保に苦勞されたことでした。

昨年4月の熊本地震を受けて、東日本大震災の経験者を講師にお招きしたわけですが、日頃の自治会活動を通して、備蓄品確保・防災訓練・避難所開設訓練を重ね、「自らの命は自ら守る」自助が行えるように努める重要性を再認識しました。

台風の影響で事前打ち合わせもできないままお話しいただいたにもかかわらず素晴らしい講話で、満席の約320名の自治会役員・関係者も熱心に聞き入っていました。

【自治会表彰者】

市自連会長1年	市自連理事8年
	堀川 悦孝様(下栗原中第1自治会)
自治会長 10年	清野 剛 様(相模が丘第1自治会)
自治会長 7年	江成 靖 様(相武台自治会)
自治会長 5年	佐藤 喜吉様(四ツ谷東団地自治会)
自治会長 5年	千葉 満男様(ひばりが丘5丁目自治会)
自治会長 5年	平井 幸子様(西原第2自治会)



初詣は鈴鹿明神社へ

座間郷 鈴鹿明神社 小田急線座間駅下車8分・JR相模線入谷駅下車5分
座間市入谷1丁目3500番地 TEL 046-256-1122
HP <http://www.suzuka.or.jp>

JAさがみ座間支店

年金相談会

無料実施中

—毎月第3金曜日は年金相談の日—
1/20 (金)・2/17 (金)・3/17 (金)
時間/午前10時～午後3時

年金の専門家(社会保険労務士)が、「年金に対するご相談」にお答えします!! ●ご参加の方は電話でのご予約をお願い致します。

JAさがみ座間支店
座間市入谷1-3074 TEL(代)046(251)0033
くわしくは、JAさがみ座間支店の窓口、渉外担当者にお問合せください。

平成28年度 第2回 高座清掃施設組合等 視察研修会報告



環境部委員 小出 秀二（市自連理事）

9月21日（水）視察研修会を実施し、高座清掃施設、第2リサイクルセンター、リサイクルプラザ、資源リサイクルセンターの4か所を巡りました。対象地区は立野台・緑ヶ丘・相武台で、参加者は20名。環境部から筆者が同行しました。

最初の視察場所である高座清掃施設に向かう途中で、同行頂いたクリーンセンターの方から座間市のゴミ事情の説明を受け、なぜ分別が必要なのか、なぜゴミを減らすのか、生ゴミの半分は水分であること等を踏まえ、リデュース（ゴミを減らす）、リユース（使える物は捨てない）、リサイクル（資源再利用）の必要性を学びました。

機械化されて効率よく運営されている高座清掃施設に比べ、プラスチック処理施設や缶、ビンのリサイクルセンターでは、プラスチック類の破碎処理やスチール缶とアルミ缶の分別などは機械処理が進んでいる一方、プラスチックの入っている袋内の異物混入等のチェックは目視による手作業で行っているとの事でした。今なお分別作業の要の部分は人手が必要とされており、ゴミの分別を徹底する大切さを痛感しました。

また、各視察場所における施設担当者の説明に熱心に聞き入り、活発な質問を投げかけた参加者の意識の高さに感心すると共にこの視察研修会開催の意義を更に強く感じました。

引き続き出来るだけ多くの自治会員に参加して頂くことにより、座間のゴミ問題の改善に繋がることを願っております。「混ぜればゴミ、分ければ資源！」

市民ふるさと祭りに参加して

広報部長 菅 毅

前日の雨で、少しぬかるんだ地面でしたが、晴天になり絶好の祭り日和となった中で11月20日、座間中学校の校庭にて平成28年度の座間市民ふるさと祭りが実施されました。

市自連として、昨年の市民ふるさと祭りには、例年とは異なった企画で臨みました。毎年行っていた「射的」に替えて、「ダーツ」を準備しました。またテント内に、それぞれの自治会での防災訓練、お祭り風景、防犯パトロールの様子、盆踊り風景、餅つき大会や地図による自治会の区分図などを中心に各自治会の様々な行事の写真をパネルに掲示して参加された方々に見て頂きました。

地図を見ながら来場者のお住まいに関連するような話をしたりで、和やかな雰囲気が見られました。来場者の中には他市の方も参加していたようです。

ダーツは、誰にでも出来るゲームなので、大人や子供も含めて沢山の人が参加してくれました。参加された大人の方には、自治会加入のPRのチラシなどをお渡ししながら未加入の方に声をかけて頂くようお願いしました。

射的に比べて、簡単にゲームを進めることが出来るので、準備した景品は最初の2時間余りで無くなり後は、ダーツのみを楽しんで頂くような結果になってしまいました。今後は、景品の渡し方にも一工夫必要かと感じた次第です。



立野台小学校での避難所開設運営訓練について

立野台小学校避難所運営委員会 会長 関口 敦

立野台小学校で避難所開設訓練をする際に、参加自治会をどの範囲に絞るかが課題でした。話し合いの結果、立野台地区と入谷第2地区の自治会が参加することになりました。また開設委員の継続性についても、いくつかの課題が浮かび上がりました。

立野台小学校での避難所開設訓練は、10月30日に実施しました。9時30分に、学校の運動場に集合した参加者は、運営委員を含めて、100名近くになりました。2、3の自治会では「いっとき集合場所」に集まり安全確認等をした後、学校に集合する所もありました。違った地区の自治会同士で合同訓練を実施する事は非常に意義の有る事だと思いました。

危機管理課の職員の指導で、施設の設置、避難所のレイアウト作り、給水訓練、仮設トイレの組み立て、炊き出し訓練など多彩な内容の訓練を経験しました。

最後に「ざま災害ボランティアネットワーク」の講師による「避難所、防災・減災に関する講座」を拝聴し、多くの方々が、防災・減災に関心を持たれたのではないのでしょうか。この訓練を機会に、今後は、より一層多くの方々が参加できるように訓練を続けて行きたいと思いました。



平成28年度

座間市民レクリエーション大会を開催しました

主催：各地区自治会連合会

座間市内の各地区自治会連合会主催の市民レク大会は、地域の自治会加盟

主管：座間市自治会総連合会 後援：座間市

会員相互の親睦を深めコミュニケーションを広げるために開催されています。

平成28年度 座間市民レクリエーション大会 実施一覧

大会名称	開催日時	開催場所	参加人員	概要
新田宿・四ツ谷地区大会	10月23日(日)	四ツ谷 ニューススポーツ広場	190	ラジオ体操後、ウォーキングを実施。午後からディスクゴルフ、輪投げ、スカットボール後、表彰式・福引抽選会。参加者も増加して大会は盛況で親睦が図れた。
座間地区大会	10月10日(月・祝)	中河原自治会館 他	38	ウォーキング→中河原自治会館にて昼食会。
	10月23日(日)	上宿公民館 他	52	ウォーキングと谷戸山公園の自然観察→上宿公民館で昼食会。ダーツゲームで懇親会。
	10月29日(土)	河原宿公民館 他	67	歴史散策→各種団体との交流、消防車両登場、子ども消防士体験と記念写真と軽食を楽しむ。
	10月29日(土)	中宿公民館他	29	歴史散策(新戸・磯部地区)→中宿公民館でバーベキュー、懇親会。
入谷地区大会	10月10日(月・祝)	県立谷戸山公園	846	スタンプラリー、ザリガニ釣り、お楽しみ抽選、体力測定(5種類)を行なった。
立野台地区大会	10月10日(月・祝)	立野台小学校 校庭	500 (10チーム)	立野台地区自連所属の10の単位自治会による、合同運動会を行なった。
緑ヶ丘地区大会	10月2日(日)	座間中学校 校庭	208 (12チーム)	競技は運動会形式(11種目)。盆踊り、福引き、健康体操(WE LOVE ZAMA)。小学校の運動会と重なったため、欠席者が多かった。
相武地区大会	10月23日(日)	相模野小学校 校庭	300 (4チーム)	運動会形式(スプーンレース・ドラム転がしレース・缶釣りレース・搬送救助レース・お掃除お任せレース・パン食いレース・綱引き・民謡踊り)
相模が丘地区大会	10月16日(日)	相模が丘小学校 校庭	1,100 (10チーム)	親子でスポーツを楽しむ運動会形式で実施した。
小松原地区大会	10月30日(日)	旭小学校 校庭	291 (5チーム)	運動会を行った。
ひばりが丘地区大会	10月9日(日)	ひばりが丘小学校体育館 (雨天のため)	800 (8チーム)	運動会形式で6競技を行った。
東原・さがみ野地区大会	10月9日(日)	芹沢公園	436 (198チーム)	スタンプラリーを中心としたゲーム、ピンゴゲーム、はやし太鼓。
栗原地区大会	10月2日(日)	栗原小学校 芹沢公園	310 (5チーム)	栗原小学校にて準備体操後、芹沢公園にてウォークラリー。その後、栗原小学校に戻りアトラクション大会、抽選会。
南栗原地区大会	10月2日(日)	南中学校 校庭	410 (4チーム)	運動会(ゲーム形式のスポーツ大会)、福引き(小学生以上の来場者全員)

※10月2日(日)に開催した大会は、市内小学校の運動会と重なったため参加人数が予定より少なくなりました。

座間市上下水道施設視察研修会 環境部長 波多野 一彦

11月22日(火)未明の雨がやみ小春日和の中、上水道視察研修会が開催されました。

視察研修の目的は、座間市の上水道がどのような仕組みで各家庭にまで供給されているかを把握し水源保全や水道管理に対する自治会員の理解を深める為です。参加者は18名(男14名・女4名)、市自連理事・役員は、一度は上水道施設を見学しておこうと参加したことのない理事・役員と13地区自連からの代表者で行いました。座間市上下水道局経営総務課職員3名の案内により、栗原水源・第一配水場・四ツ谷配水管理所・3カ所をマイクロバスで施設見学。そして車中より、座間地区の深井戸3カ所を周り、市役所会議室にて利き水会及び参加者で今回の視察研修会の意見交換会を行いました。ほとんどの参加者が、座間市の水道の仕組みを改めて認識し、他市と違う独自の水道であり、水源保全や水道管理の理解を深められたと思います。



大和齋場前

てん れい

ゆたか典礼

座間市ひばりが丘

TEL: 046-261-1189

ざま新春落語会 入船亭扇遊・瀧川鯉昇・柳家小菊

1/14(土) 14:00 開演

全席自由 前売 800円 当日 900円

※未就学児入場不可 ※星落語会の回数券使用不可

市川由紀乃・杜このみ with 松原健之

1/29(日) 14:00 開演

全席指定 3,500円

※未就学児入場不可

~座間を元気にする笑いの使者~ 桂幸丸 爆笑落語会 vol.1

ゲスト: 神田松之丞(講談師)

3/4(土) 14:00 開演

全席指定 3,500円

※未就学児入場不可

ハーモニーホール座間 TEL 046-255-1100

小田急線「相武台前駅」下車徒歩15分(座間市役所となり)

小松原地区

小松原地区自治会連合会 会長 天野 勲

10月30日(日)晴天の下、市民レクリエーション大会が開催され、自治会員・企業会員約300人が参加し懇親を深めました。小松原地区では子ども6割、大人4割と若い世代が多く参加しています。

競技の中には毛布と物干竿を使った担架リレーがあり、緊急時に活用できる体験を消防団の指導で自然に学べるプログラムを盛り込んでいます。

市民レクは学校、消防団、交通安全協会を始めとする諸団体に多大なご協力を頂いて運営されています。そういった場に会員である地域住民や企業会員が参加し、同じ競技を協力して行うことで、自然とお互いの交流が図れる行事となっています。

また、小松原には多くの企業や障害者施設、高齢者施設などが混在しており、地域力を高めるには、それらの方々と地域住民とのコミュニケーションを密に図る事が重要だと考えています。

今後の課題は、より多くの企業会員や福祉施設の方々に参加して頂く工夫や災害時の対応について楽しみながら学べる場を提供する工夫をしていく事だと考えます。



座間地区

座間地区自治会連合会 会長 吉川 真澄

～谷戸山公園での自然観察会～

10月23日(日)前日の寒く小雨の降った日とは打って変わり汗ばむ様な秋空の中、上宿自治会の市民レクリエーション大会が開催されました。参加者も52名と昨年を上回る人数でした。上宿公民館に8時30分全員集合。会長の挨拶、ラジオ体操後に谷戸山公園管理事務所へ向け出発。約30分歩き谷戸山公園に到着、講師をお願いしたグリーンタフ(神奈川県自然観察指導員連絡会)の皆さんと合流。各13名4グループに分かれて自然観察会が始まりました。各講師の着眼点の違いから説明対象物も様々でした。普段目に見えていない植物、木の実など同じ様に見えても微妙に違う見分け方を細かく丁寧な説明を受け参加者全員興味を持ち楽しく聞けた様です。2時間の観察時間は少し短かった様で後半は少し急ぎ足で管理事務所へ向かう事となりました。この後上宿公民館に戻り昼食、その後全員でダーツゲーム大会を行ないました。ダーツゲームも大変盛り上がりました。ゲーム終了後は点数に応じて景品を渡し終了となりました。大きな事故もなく笑みがこぼれる楽しい一日となりました。



2017年 初詣は座間神社で

武相絵鎮護

座間神社

家内安全・商売繁盛
交通安全・厄除閑運
入試合格等祈願



座間市座間 1-3437 (座間公園内) <http://www.zamajinja.or.jp>
電話：(046) 251-0245(代) Fax：256-7731

起業・独立開業をサポートします。

創業時に使える公的融資制度など、
様々な創業・起業時の課題について
お気軽にご相談下さい。

 **座間市商工会**

〒252-0027 座間市座間2-2887-2
経営支援課 TEL:046-251-1040



座間市民レクリエーション大会

緑ヶ丘地区

緑ヶ丘地区自治会連合会 会長 森 繁

緑ヶ丘地区自治会連合会の市民レクリエーション大会は10月2日（日）座間中学校にて競技数11種目と盆踊りが行われました。

当日は立野台小学校と相武台東小学校の運動会が2日に延期になり、申し込み人数が261名のところ208人と減ってしまいました。（例年ですと330名程度）

競技参加種目を1人3種目に設定しておりましたが欠席により1人5～6種目参加するようになり、かなりハードな運動会になりました。感想を聞くと忙しかったがとても充実し、さらに参加賞品もたくさんもらえてうれしいとのことでした。

競技においては祖父母とお孫さん・親子と一緒に参加できるように配慮し、テントの中では未就学児を連れた家族同士の交流の場になっておりました。

競技で楽しい笑いが取れる種目は人間ハムスターで段ボール紙の車輪の中に入って前進するが真直ぐに進まず、あらぬ方向に向かってしまい笑いが起こります。

また、高齢者には競技見学者として来ていただくためにお弁当を用意しました。

今後とも老若男女で楽しめる市民レクリエーション大会にしたいと思います。



栗原地区

栗原地区自治会連合会 会長 菅 毅

10月2日前後の天候が不順だったので、当地区では晴天と雨天の二通りのプログラムを立て、準備してまいりました。直前に当日の天気は晴天と予測し急遽晴天バージョンの準備をしました。

市内の小学校の運動会が1日順延となったために同日開催と言うことで、子供たちの参加が期待できない中で大会が行われました。小学校の子供たちの不参加にもかかわらず予想を上回る300人余りの人達が参加してくれました。

9時に開会式が始まり、その後栗原小学校を出発して、芹沢公園内のコースを一巡した後、再び小学校に帰って来るウォーキングを実施。全員が集まったのち、消防団員の指導のもと水消火器の使用方法について体験をしたり、二人三脚にてのパン獲り競争で汗を流しました。

昼食の時間には、和太鼓チームの演奏を聞きながらの楽しい時間を過ごしました。

午後には、チーム対抗の玉入れ競争が行われました。最後にざま音頭を全員輪になって踊り親交を深めました。

表彰式の後、抽選会を行って楽しい1日が無事終了しました。



地域とつながる

ASA

は地域社会に貢献する
店づくりに取り組んでいます。

まずは試し読みから…
各紙**1週間無料試読**できます

朝日新聞サービスアンカー

頭の体操、時事力・読解力アップに！
天声人語書き写しノート好評販売中！！

朝日新聞 **日本経済新聞** **神奈川新聞** **東京新聞** **産経新聞**

朝日小学生新聞 朝日中学生ウィークリー 日刊スポーツ 東京中日スポーツ サンケイスポーツ ほか

ASA相武台前 広野台1-28-3 ☎046-257-4066
ASA新相武台 広野台1-28-3 ☎046-256-6177
ASA相武台 緑ヶ丘5-7-17 ☎046-253-2330

ASA座間 緑ヶ丘5-7-17 ☎046-253-2330
ASA相模野 さがみ野2-2-17 ☎046-254-5491
ASA相模原みなみ(相模が丘地区) 相模原市南区松が枝町7-4 ☎042-743-0398

座間市消防団のご紹介

全国的に消防団員数が減少する中、座間市消防団は市内に5分団16部あり、平成28年4月1日現在、消防団員数は条例定数223名のところ 198 名が活動しております。

2011年3月11日の東日本大震災発生以降、新聞をはじめ報道等で消防団の活動が報じられており、消防団に寄せる期待は非常に大きいものがあります。

地域の実情に精通した消防団は、地域密着性、要員動員力及び即時対応力の面でも優れた組織であり、大規模災害時の対応や身近な災害への取組等、地域の安心・安全を確保するうえで不可欠な存在であります。

平成25年には「消防団を中核とした地域防災力の充実強化に関する法律」が制定され、座間市としても消防団強化のため資機材の整備や訓練を実施しているところであります。

市消防団はそれぞれ受け持ち区域があり、区域内で災害が発生した場合には管轄消防団として災害活動を行い、毎月1日、15日は資機材の点検整備を実施、市総合防災訓練や予防運動、自治会の消防訓練や各種警備など地域の安心・安全確保のため貢献しています。

皆様もぜひ消防団員として活動してみませんか！
入団条件は次のとおりです。

1. 市内に居住している方
2. 年齢18歳以上45歳未満の方
3. 心身ともに健康な方

担当／消防総務課

電話／046-256-2211



座間市立西中学校 創立50周年にあたって

座間市立西中学校 校長 直井 恵子

今から50年前、座間の地に、西中学校が創立されました。今までに1万人以上の卒業生を輩出し、多くの歴史と伝統を築き上げてきました。その当時の写真が、今でも大切に校長室に残されています。

西中学校では創立50周年を記念し10月15日(土)に、ハーモニーホール座間において「記念式典」が挙行されました。保護者の方々、地域の皆さまがこの50周年記念式典にける思いは大変熱く、歴代PTA会長によって10年前から準備が始まりました。また、第1期卒業生の方々を中心に実行委員会が組織され、これまで数多くの会議を重ねながら50周年記念の年を迎えられたことを大変うれしく思っております。

50周年記念のスローガンを、『感謝の50年、世代になく西中魂』とし、校舎の屋上に掲げました。この記念の年に、生徒は大風保存会の方々のご指導を受けながら、「大風まつり」に参加したり、地域の伝統である「ミニ凧作り」に挑戦しました。これからも地域や学校の伝統を大切にできる生徒を育ててまいりたいと思います。

なお、本校ホームページに、50周年記念式典の様子を載せていますのでご覧下さい。



俳句

座間市俳句連盟

平成二十八年年度 座間市民俳句大会上位入賞
作品を掲載します。(得点順)

サハリンを望む岬や鱈雲

増本 志津子(緑ヶ丘)

海もたぬ甲斐の山越す鱈雲

横谷 光風(座間)

点眼の一滴しみる今朝の秋

瀬戸 妙子(相模が丘)

読み難き先人の句碑小鳥来る

井上 義久(立野台)

正論の後味にがし鱈雲

長野 保代(相模が丘)

葉の揺れて番飛蝗の重さかな

戸田 順章(緑ヶ丘)

声弾む少年野球鱈雲

吉岡 るり子(相武台)

ビルの窓動画のように鱈雲

木村 つね子(ひばりが丘)

◇あなたも俳句を楽しんでみませんか

俳句連盟では、市内の連盟傘下の各俳句サークルで、俳句を愛好する方の入会を歓迎しています。(初心者も歓迎)

詳しくは俳句連盟事務局までご連絡下さい。

井上 義久 ☎046-1251-15467

自治会員のコミュニケーションツールとして 自治会活動をホームページに掲載しませんか

イベントの案内や活動報告など、会員への情報発信ツールとして市自連ホームページをぜひ利用してください。作成した原稿はホームページに掲載するほかに自治会の掲示板に貼ったり回覧板で回したり、更には総会資料等として活用する事もできます。

STEP 1：写真をとる

行事やイベントがあるときは、出来るだけたくさん写真を撮るのがポイントです。役割分担で予めカメラマンを決めておくのもいいと思います。写真を多く載せることで、行事の内容や雰囲気がよく伝わる記事になります。



STEP 2：原稿をつくる

Word や Excel などの編集ソフトで原稿を作成します。「記事のタイトル」「写真、コメントの挿入」など編集を行い、記事を完成させます。



STEP 3：原稿を市自連事務局におくる

作成した原稿は PDF ファイルに変換し、掲載申請書（ホームページからダウンロードできます）と一緒に市自連事務局までEメールでお送りください。分からない事は事務局にお問い合わせください。

URL…<http://shijiren-zama.com/>
E-mail…shijiren-zama@nifty.com



Kaoru 株式会社 かおる建設工業

本社／湘南事業部／横浜西営業所
(水道事業・土木事業・リフォーム)

座間市新田宿491-8(本社)

☎ 046-254-2624(本社)

株式会社 ファーストK

本社／緑ヶ丘営業所
(不動産・リフォーム
・エクステリア・リラクゼーション)

座間市入谷4-1881-45
高下ビル1F(本社)

☎ 046-240-7794(本社)

かおるグループ
25
地元で愛されお陰様で25年

座間市いっせい 防災行動訓練

Shake Out プラス1 in ZAMA

平成29年1月23日(月) 11時～

【その時いる場所で、机等の下にもぐり、自分の身を守る訓練を！】

編集後記

新年おめでとうございます。
今回は市民レクリエーション大会を中心に様々な行事や防災訓練など盛りだくさんの内容になりました。
今年も充実した活動を目指してまいりますので宜しくお願い致します。

広報部 一同